

世界に誇れる極上の会津米づくり

「目指そう 今年も特A 会津コシ1等米 100%」

両沼地方米づくり情報 第2号 平成28年5月23日

発行：JA会津よつば営農部・各支店、会津坂下農業普及所・金山普及所

1 今後の気象予報について

◎東北地方1か月予報(平成28年5月19日仙台管区気象台発表情報より抜粋)

天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。

向こう1か月の平均気温は、高い確率50%です。日照時間は、平年並または高い確率ともに40%です。週別の気温は、1週目は、高い確率80%です。2週目は、平年並または高い確率ともに40%です。

2 いもち病対策について

置き苗の処分を早めに行いましょう。葉いもちの発生源は、補植用の置き苗です。補植作業を行う場合は5月末までに完了し、置き苗は水田内に放置しないようにしましょう。

補植は手間もかかるため、連続して3株分欠株している所だけで十分です(3株までなら減収しません)。

3 表層剥離対策について

表層剥離が発生すると、水温が低下し、生育が遅れる原因となります。また、除草剤散布後の表層剥離は、薬剤の処理層ごとめくれてしまいます。発生した際には、2~3日程度落水してはがれた部分を、なるべく元に戻してあげることで、除草剤の処理層を活かしつつ表層剥離を抑えることができます。

・ワンポイント

今年は気温が高めに推移しているため、ノビエの生育も早いです！

ノビエの葉齢を確認して、初中期一発剤か中期剤かを選択してください！



4 除草剤の使用について

(1)初期剤+初中期一発剤(中期剤)体系の場合

田植え後に初期剤を散布する場合は、田植え後できるだけ早く散布しましょう。使用時期は、「移植直後～ノビエ1葉期まで」のものが多く、「ヒエが生えてきたのを確認してから」では手遅れの場合もあります。残草を見ながら必要に応じて中期剤を施用してください(表1、2参照)。

(2)初中期一発体系の場合

「移植直後」から使用できるものと、「移植後3日～」または「移植後5日～」のものなど、剤によって使用できる時期が異なるので注意が必要です。ノビエに対する効果は、「～ノビエ2.5葉期」のものが多くです。

※ノビエの葉齢と使用時期に注意して施用してください。

表1 主な初中期一発剤の種類(例)

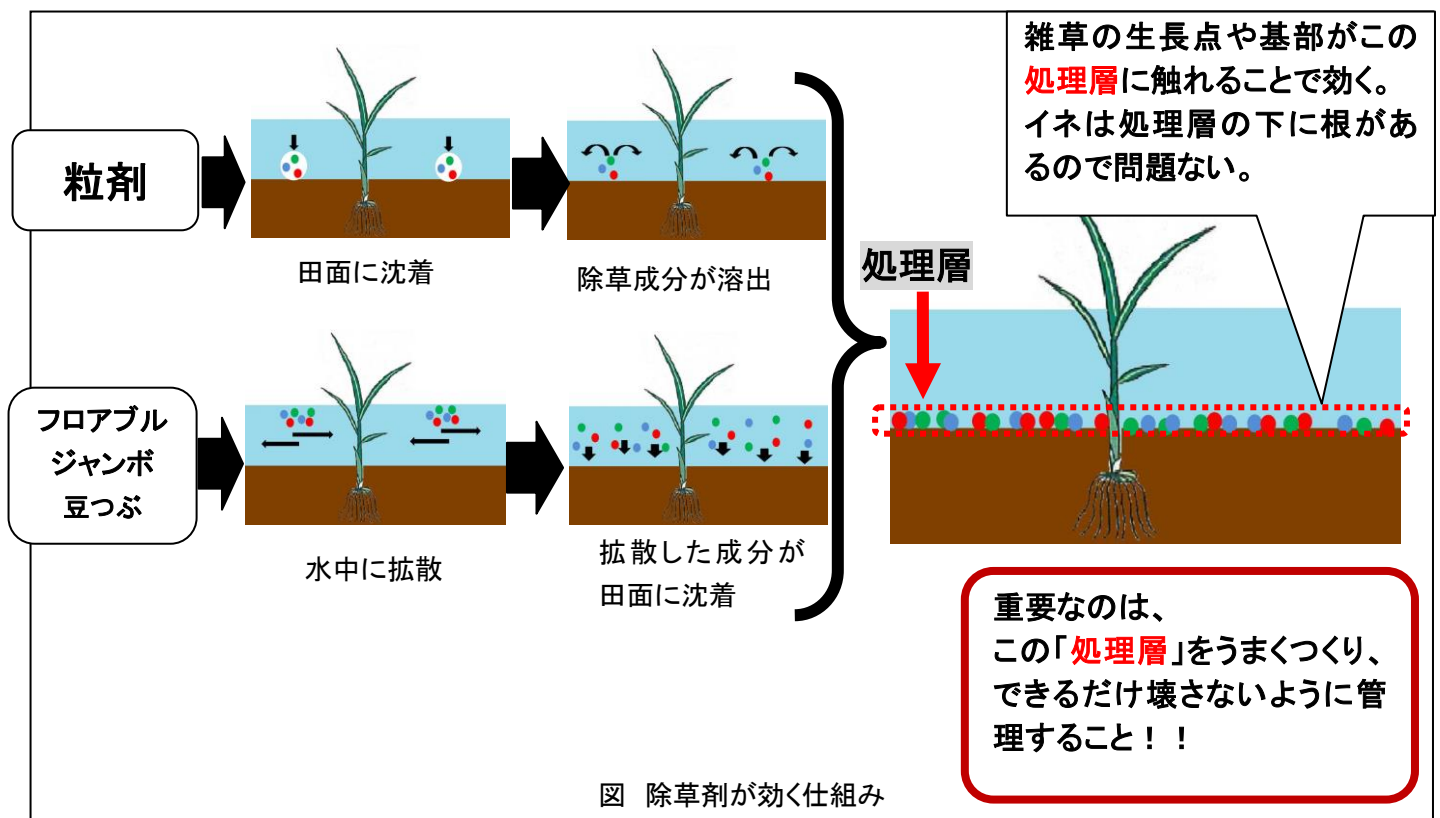
薬剤名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	使用回数	使用方法
トップガンフロアブル	水田一年生雑草等	移植直後～ノビエ3葉期。但し、移植後30日まで	砂壤土～埴土	500 m l /10a	1回	原液湛水散布
ボデーガード1キロ粒剤	水田一年生雑草等	移植直後～ノビエ3葉期。ただし、移植後30日まで		1kg/10a	1回	湛水散布
ウィナーフロアブル	水田一年生雑草等	移植直後～ノビエ2.5葉期。但し、移植後30日まで	砂壤土～埴土	500 m l /10a	1回	原液湛水散布又は水口施用
クサオウジ1キロ粒剤75	水田一年生雑草等	移植直後～ノビエ2.5葉期。ただし、移植後30日まで	砂壤土～埴土	1kg/10a	1回	湛水散布

表2 主な中期剤の種類（例）

薬剤名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量		使用回数	使用方法
				薬量	希釈水量		
クリンチャー バスME液剤	水田一年生 雑草等	移植後15日～ ¹ ル ² 葉期。 但し、収穫50日前まで	砂壤土～ 埴土	1000m l /10a	70～ 100L/10a	2回以内	落水散布 又はごく 浅く湛水 して散布
バサグラン液 剤（ナトリウ ム塩）	イネ科を除 く水田一年 生雑草等	移植後15～55日。但し収穫 50日前まで		500～700 m l /10a	70～ 100L/10a	2回以内	落水散布 又はごく 浅く湛水 して散布

◎除草剤をうまく効かせるポイント

- 散布後は最低1週間は落水や掛け流しをしないこと！
→処理層ができる前の落水は処理層形成が妨げられ、十分な効果が得られません。
→また、河川等への除草剤の流出により環境の汚染につながります。
- 極端な浅植えや除草剤散布後の補植作業を行わないこと！
→極端な浅植えや処理層の上からの補植作業は薬害が懸念されますのでやめましょう。
→処理層形成後の補植作業は処理層を壊す要因にもなりますので注意しましょう。



※次回は6月中旬の発行予定です。